



農業委員会だより

西東京市の風と緑～

第14号

編集：発行 西東京市農業委員会
(保谷庁舎)

住所：西東京市中町1-5-1
TEL：042-438-4044(直通)

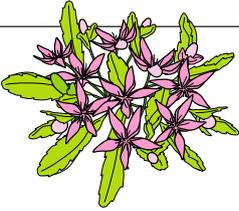
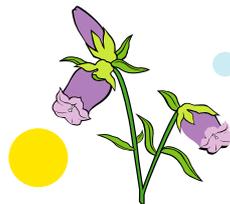


写真2



写真1



受賞おめでとうございます。

第三十二回農業後継者顕彰

東京都知事賞

貫井 慎介・恭子 様(写真1)

中町六丁目

※この度は、様々な方のおかげで、このような名誉ある賞を受賞することができ、大変ありがたく感じています。今後も、将来の都市農業の担い手として、夫婦共々力を合わせて地道に歩んでいきたいと思っております。

平成二十四年度

北多摩地区農業委員会連合会

優秀農業経営者表彰

櫻井 正行 様(写真2)

富士町一丁目

※この度は、すばらしい賞をいただき、ありがとうございます。これを機に、今後とも、西東京市の農業ならび地域社会の発展に貢献していきたいと思っております。

第六十二回
関東東海花の展覧会
受賞者

金賞

日本花き生産協会会長賞

濱中 昇一 様

東町四丁目

種類名：ゼラニウム



銅賞

本橋 保昭 様

北町五丁目

種類名：ナデシコ



都市農業フォーラムを開催

2月10日に、第3回目となる都市農業フォーラムが開催されました。

農業委員を始め、市内農業者、市民、現在大学で農業を学ぶ学生の方等が参加される中、武蔵大学の後藤光蔵先生と武蔵野大学の伊藤泰彦先生を講師として迎え、「都市農業」に係る現状と展望等について講演がありました。パネルディスカッションでは、参加された方からの質問を中心に、都市農業・農地の持つ多面的な機能や役割について、熱心に議論される場となりました。



都市農業フォーラムの様子

市内産農産物の放射能検査

東京都が、西東京市内産農産物についての放射能検査を行った結果、全ての検体について検出限界値未満（ND）でした。検査結果の詳細については、次のとおりです。

検査品目	採取日	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】		
		ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
ダイコン(露地栽培)	平成24年11月6日	測定せず	ND(<5)	ND(<7)
ニンジン(露地栽培)	平成25年1月28日	測定せず	ND(<5)	ND(<6)
コマツナ(施設栽培)	平成25年4月12日	測定せず	ND(<5)	ND(<6)

※「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示します。
※農林水産物の放射性セシウムの新基準値は、セシウム134とセシウム137の合計で、100Bq(ベクレル)/キログラム、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はありません。



農業委員会ホームページ

農業委員会の活動や農地法関係の手続等を、より広くお知らせするために、市のホームページ内に農業委員会のコーナーを設けました。

市ホームページのトップページ↓くらし↓農業委員会でご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください！



二十代農業者雑感

栄町 蓮見 光雄

小学生の頃、学校の給食で使われている野菜が、父が育てた野菜だということを初めて知った時に「農業」への興味を持ちました。

高校は農業高校に通い、専門的な知識を学ぶようになると、農業の大切さや面白さが分かるようになり、農業を将来の仕事にしよう



と思うようになりました。

農業は気候に左右され、毎年同じ収量若しくはそれ以上を目指すことが難しく、苦労しています。需要と供給のバランスを保つために、販売ルートを充実させることも課題となっています。

農業を仕事にして良かったと思うことは多々ありますが、その中でも一番は、野菜を買ってくれたお客さんに「美味しかった。」と言ってもらえることです。自分で育てた野菜を喜んで買ってもらえるのは、すごく嬉しく思いますし、これからの良い野菜を作っていこうという活力にもなっています。

地方では「ブランド化」が主流になっていますが、我が街にもそういった独自の取組みや、ブランド化ができればということを常々思っています。生まれ育った街だからこそ、その気持ちは強くなりま

す。まだまだ生産者としては半人前ですが、西東京市の野菜をより多くの人たちに味わってもらい、地産地消を拡大できるように頑張りたいと思います。

インターネットを使った農業経営

南町 新倉 大次郎

私の実家では、比較的早い時期から父がパソコンを使って簿記をしていたこともあり、私も自然にパソコンを使い、インターネットを嗜むようになっていました。

インターネットを使った最も簡単な作業は、情報収集です。パソコンをインターネットに繋げ、検索サイト等で調べたい用語を入力すれば一瞬で情報が出てきます。情報の精査は必要ですが(嘘の情報という事もあるので...)手軽に調べられるメリットは、非常に大きいです。私は、栽培する農作物について、新しい品目や気になる作物があれば、その情報を検索するようになっていきます。

農業経営で重要となるのは、次に情報発信でしょう。かつては、ウェブコンテンツ等の作成は手間暇が掛かりましたが、今は代行してくれる業者もいます。また、ブログやツイッター等で非常に簡単に情報を発信することができます。普通に農作物を販売する時でも、今は生産情報等の添付が必須になっている時代です。その上でも、農業経営における情報発信は、まず、現在のお客様、消費者の方を具体的

「援農」の魅力

援農ボランティア 吉田 佳代
私が「仕事を退職したら体調を



に思い浮かべてやってみると継続しやすいかと思えます。実際に面識のある消費者の方への新しいアプローチとしてであれば、多少の失敗も後日の笑い話で済むこともあったりします。「今日は何の種を蒔いたか?」「明日は何を収穫する予定か?」「生産者にとって些細な事が、消費者の方には新鮮に映るようです。」
また、こういったインターネットを活用した情報発信は、思いがけず新しいお客さんをもたらすこともあります。昨今、地場産農産物への需要は増えているようで、個人や業者の方がインターネットで検索して、生産者を調べている事も多いです。

最近、メールにより、消費者の方や他県生産者の方から質問や意見をいただく事も増えました。インターネットを活用して得られる意見等も参考に、「東京の生産者」らしい、より個性的な農業経営をしていければと思っております。

農業委員会ホームページ

農業委員会の活動や農地法関係の手続等を、より広くお知らせするために、市のホームページ内に農業委員会のコーナーを設けました。

市ホームページのトップページ↓くらし↓農業委員会でご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください！



二十代農業者雑感

栄町 蓮見 光雄

小学生の頃、学校の給食で使われている野菜が、父が育てた野菜だということを初めて知った時に「農業」への興味を持ちました。

高校は農業高校に通い、専門的な知識を学ぶようになると、農業の大切さや面白さが分かるようになり、農業を将来の仕事にしよう

援農ボランティアを始めてから、農家の方の「手間」を知ったことにより、野菜などの値段が「もっと高くてよいのでは?」と感じるようにもなりました。

そして、市が主催する「農のアカデミー体験実習農園」でのボランティア参加も1年が過ぎました。指導農家の方たちと一緒に、子供たちが種蒔きで楽しそうに土をかける姿、大きな人参・大根を収穫して喜ぶ姿、収穫祭で枝豆をおいしそうに食べる姿などを見てみると、本当にパワーをもらい元気が出ます。この事業に参加した子供たちが、少しでも「畑を身近に感じてほしい」と思っています。

昭和37年にこの市に来たときには、たくさんあった畑でしたが、年々「減る」様相を見せています。「高齢化」「後継者不足」「T P P参加」など、いろいろな問題があるとは思いますが、市民の皆さんで知恵を出し合って、このまちの「畑」を守ってほしいと思っています。



農業委員会の構成

会長 村田 秀夫
職務代理 保谷 隆司

◎ 部会長

編集部会

◎野口長太郎
森 信一
大谷 孝良
本橋 昭治
相田 敏雄
増田 和史

- 地域の農業経営や農家生活に関する情報
- 農家や消費者の意見、悩み、出来事、各種グループの活動など紹介
- 農業委員会をアピール
- 農業振興計画について

農地部会

◎河合 芳治
稲垣 裕二
新井 広
野口 孝雄
尾林 長一

- 農地の肥培管理状況(適正管理)について、農地管理の基準を検討
- 納税猶予適用農地の肥培管理の徹底化
- 農地利用状況調査について(農地パトロール)

運営部会

◎高橋 雅則
小峰 和美
下田 幸男
内田 繁勝
本橋 武男
高田 兼二

- 農業委員会活動に関すること
- 表彰に関すること
- 視察に関すること
- 研修会、勉強会等について

※市議会選出委員の改選に伴い、各部会の構成に変更がありました。

農地パトロールを 実施します

農業委員会では、今年度も、8月から10月までの「農地管理・流動化推進月間」に、市内の農地の肥培等の利用状況を調査する「農地パトロール」を実施します。農業者の皆様には、ご理解、ご協力をお願いするとともに、引き続き圃場の適正な管理をお願いします。

事務局職員の変動について

平成25年4月1日付の人事異動がありましたので、ご紹介します。

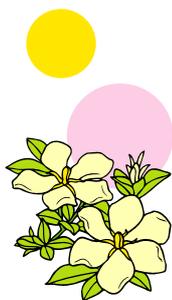
新職員

生活文化スポーツ部主幹兼農業委員
会事務局長
矢澤 吉男

新規採用

産業振興課農業係兼農業委員会事務
局書記
師岡 智行

なお、前任の萱野洋産業振興課長兼事務局長は産業振興課長に留任され、大和田健司主任は職員課へ異動されました。お疲れ様でした。



農業者年金の加入で 大きなメリットを!

農業者年金は、受給者数に左右されにくい積立方式(確定拠出型)の公的年金です。加入者自身が納めた保険料とその運用益で、将来受け取る年金額が決まります。

また、支払う保険料は、全額社会保険料控除の対象となり、大きな節税効果があります。

詳しくは、農業委員会事務局までお問い合わせください。



編集後記

初夏の訪れとともに、農業委員会だより第14号を皆様にお配りさせていただきました。昨年以來、全国的な猛暑や寒波の影響が大きくあり、農作物の栽培も苦労が続いているかと思われまます。これからも、農業者皆様の視点に立った内容を掲載していきたいと思っております。引き続き、ご愛読を心から願います。

編集部会一同